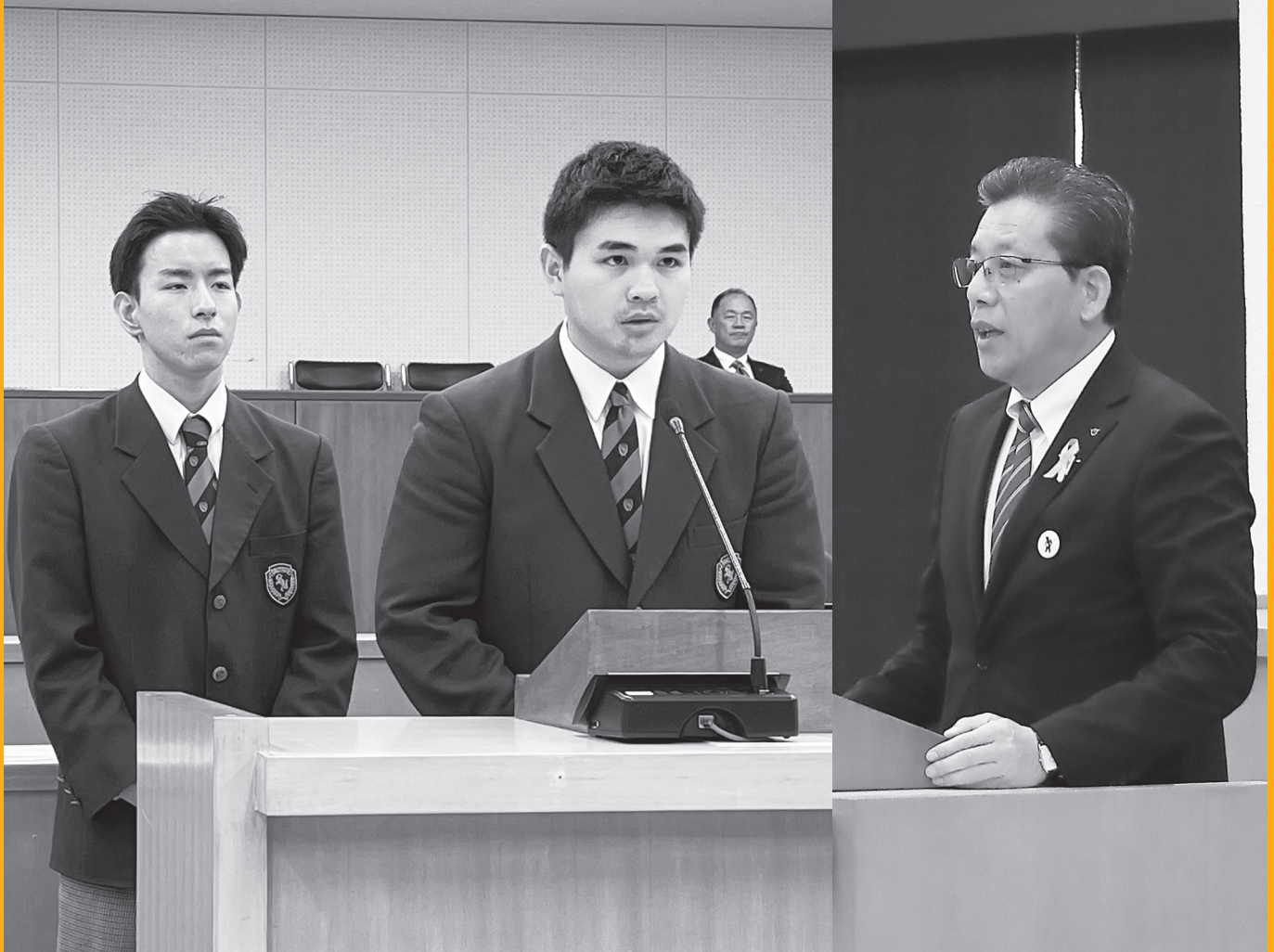




議会だより

Shari Town
Assembly

11月26日 高校生模擬議会



No.206 令和7年・2025年2月1日

議会だよりのバックナンバーは
↓↓↓↓↓こちら!



ちいき本棚

<https://cccc.backshelf.jp/?folseq=859>



目次

- P 2…12月臨時会議 補正予算・条例 など
- P 3…12月定例会議
補正予算・議決議案・条例・意見書 など
- P 4…委員会活動報告
- P 5…全員協議会
- P 6…一般質問 7名の議員が町政を問う
- P12…道外所管事務調査 総務文教常任委員会
- P13…町内所管事務調査
産業厚生常任委員会・総務文教常任委員会
- P14…議会モニター感想、高校生模擬議会、
編集後記など



12月臨時会議

12月2日

■ 一般会計補正予算 第5回

今回の臨時会議における補正予算は、ほとんどが※人事院勧告に基づく給与に関する追加と更正です。

- 令和6年度斜里町一般会計補正予算（第5回）について
- 令和6年度斜里町国立公園内森林保全事業特別会計補正予算（第3回）について
- 令和6年度斜里町介護保険事業特別会計補正予算（第2回）について
- 令和6年度斜里町病院事業会計補正予算（第3回）について
- 令和6年度斜里町水道事業会計補正予算（第2回）について
- 令和6年度斜里町公共下水道事業会計補正予算（第2回）について

木村議員 全体の予算をみると、給与の増額分5300万円、退職や不採用分で1億2400万円、全体では7100万円程の減額と捉えているが？
行政 病院の更正が5300万円の減額と大きく、内訳は病院事業会計のう

※人事院勧告とは、国家公務員を対象とした人事院による給与や勤務条件を内閣等に勧告する仕組みで、社会一般の情勢に合わせた適正な給与等を確保するものです。

勧告に基づく国家公務員の処遇に合わせて地方公務員にも反映させるのが通例です。



ち医師1名、技術者1名、看護師3名の退職分です。
木村議員 病院の更正分以外にも大きな減額があるが？
行政 一般会計の減額は、一社知床しやり、観光協会への地域おこし協力隊の分で、募集がなく採用できなかったことが主な要因です。
また、職員の中途退職があったことなどからこのような結果となりました。

■ 条例改正

- 斜里町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
- 特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- 斜里町一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部を改正する条例について
- 斜里町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
- 重度心身障害者及びひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について

12月定例会議

12月18日～20日

12月定例会議では、補正予算8件を始め一般議決議案1件、条例の改正2件、意見書2件と、一般質問7名・13項目の質問及び審議が行われました。



一般会計補正予算

(第678回)

120億4266万円

(4億823万円追加)

【総務】

● 公営住宅管理事業 550万円

● 年度末までの修繕等の部分支出をします。

● 地域おこし協力隊事業 171万円

● 募集サイト及び企業支援補助金を支出します。

● 令和6年度重点支援給付金事業

(低所得世帯支援枠) 5278万円

● 物価高騰の影響を受けた低所得世帯に給付金の支給をします。

● デジタルクーポン等発行事業

6000万円

● 食料品をはじめ、物価高騰の影響を受けている生活者支援を目的に、合わせて町内経済への波及効果を見込みデジタルクーポン等の発行を助成します。

【民生】

● 児童手当支給事業 1031万円

● 児童手当扶助費を追加します。

【農林水産業】

● 持続的畑作生産体制確立緊急支援事

業 6781万円

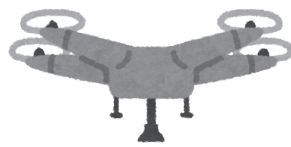
● 国産需要の高い加工馬鈴しょの作付面積の拡大に向けて生産体制を確立するため、先進的な農業機械を導入する取り組みに対して補助金を交付します。

● てん菜遊離土乾燥前処理施設整備事業 450万円

● 農業振興機械導入事業

1960万円

● 労働力不足に対応する省力化・効率化を図り、持続的な生産体系の確立に向けた農業機械を導入する取り組みに対して補助金を交付します。



【教育】

● 学校行事・団体支援事業

301万円

● 各種大会の体育文化振興助成金として支出します。

● 新学校給食センター整備事業 継続費補正 令和7～9年度

14億7840万円

■ 議 決 議 案

● 網走市外3町介護認定審査会共同設置規約変更に関する協議について

● 執務場所を「南5条東1丁目」と、事務を補助する職員を「会計年度任用職員等」に改めます。

■ 条 例

● 斜里町奨学生ふるさとUターン促進条例の一部を改正する条例について

「平成27年4月1日から令和7年3月31日までの間」を「平成27年4月1日から令和12年3月31日までの間」に改めます。



● 町税条例の一部を改正する条例について

「入湯客1人1泊について300円、国際観光ホテル整備法に基づく登録ホテル等以外の施設の宿泊者1人1泊について150円、日帰り入湯客1人について100円」に改め、ただし、療養のため7日以上の入湯客は、1人1泊100円とします。



■ 意 見 書

● 将来に希望が持てる次期基本計画の改定と現場に寄り添った農業政策の実現を求める意見書

● 冤罪被害者を速やかに救済する再審法改正を求める意見書

・ 提出者 若木 雅美

・ 提出者 今井 千春

* 可決の上、関係機関に送付しました。

委員会活動報告



斜里町議会では、常設の四つの委員会が各々の役割を持ち活動しています。それぞれの委員会の活動内容をお伝えします。

総務文教常任委員会

- 10月29日～11月1日
・ 道外所管事務調査実施
- 11月24日
・ 町内所管事務調査実施
- 12月11日(第5回)
・ 12月定例会議に向けた総務部・教育委員会所管案件について説明を受けた
・ 「冤罪被害者を速やかに救済する再審法改正を求める」意見書提出(案)について協議
・ 令和7年度 道内所管事務調査について協議

産業厚生常任委員会

- 12月10日(第6回)
・ 12月定例会議議案説明
・ 町内所管事務調査報告書まとめ
・ 道外所管事務調査候補地について

議会運営委員会

- 10月17日(第6回)～12月20日(第13回)
(主なもの)
・ 9月定例会議(第30日目)に係る協議について
→ 議事日程
・ 12月臨時会議に係る協議について
→ 会議日程・議事日程 等
・ 12月定例会議に係る協議について
→ 議事日程・意見案・追加議案 等

議会広報常任委員会

- 9月18日(第4回) 205号企画編集打合せ
構成は12ページと決定
高校生による模擬議会について
- 9月20日(第5回) 205号記事企画編集会議
- 10月8日(第6回) 205号ゲラ原稿の校正
- 10月18日 入稿校了 11月1日発行



〈12/18〉 新たな観光振興財源の確保③について

斜里町では、観光振興のための新たな財源確保を目的として、国際観光ホテルに対して入湯税の超過課税を行う案が提案されています。この財源は、基金に積立てられ、観光事業の活性化に活用される予定です。

〈12/18〉 新学校給食センター整備事業基本構想策定状況及び今後の進め方について

基本構想策定段階では、設計・建設・運営に関する詳細が提示され、計画の変更により着工が1年遅れ、令和9年度夏休み明けの供用開始を予定との説明が行われました。

議員からは、防災拠点としての機能も持つべきであるという意見がありました。また、債務負担行為の契約年数や金額についても指摘がなされました。

〈12/19〉 (仮称)斜里町総合戦略(案)について

人口減少が予測される中、若者・子育て世代へのアプローチ強化、関係人口の活用やデジタル技術導入による生活の質維持(適応)の両面から施策を推進する戦略との説明。空き家対策、斜里高校の魅力化、観光振興、地域医療、防災、公共交通など多岐にわたる課題への具体的な取り組みが議論され、関係機関との連携や情報発信の強化、財源確保の検討などが課題として浮上しました。

〈12/19〉 斜里町立地適正化計画について

従来の都市計画マスタープランとの違いとして人口密度を高め、都市機能を維持することを目的とし、空き家対策や人口減少による都市機能低下を防ぐこと、行政が効率的に運営できる施設を集約させることで、ローコスト運営を目指すとの内容の説明がなされました。

〈12/19〉 第2次斜里町商工業振興計画について

計画の概念的な部分の説明だけでなく、具体的な施策や目標達成のための道筋(特に一般社団法人知床しゃりとの連携、観光DMO化、人材育成策)について、より明確な説明がありました。

〈12/19〉 第2次斜里町観光振興計画について

議員から目標数値の妥当性、情報発信・連携の強化、戦略名と内容の整合性、交通アクセス改善、観光資源の活用、ウトロ温泉の位置づけ、小型観光船基地整備、イメージ戦略などが指摘されました。

〈12/20〉 社会福祉法人 斜里福祉会への今後の支援について

特養を経営する斜里福祉会の経営状況悪化に際し、施設建設費の借入金償還が大きな負担となっているため、町が建物無償譲渡を受け、借入金返済を一括支援する案が提示されました。

議員からは、支援額の妥当性、今後の法人運営の見通し、コンサル導入、職員の雇用維持、中長期計画の策定主体と実行可能性、抜本的な経営実態把握の必要性など、多岐にわたる指摘や懸念が示されました。

〈12/20〉 斜里町地球温暖化防止実行計画(区域施策編)について

2050年ゼロカーボンニュートラル、2030年マイナス46%削減目標に向け、町民・事業者・町が共同で温暖化対策を推進する計画案が示され、再生可能エネルギー導入戦略に公共施設への導入調査結果を追加する形で策定されることが説明されました。

目標達成には町民・事業者への意識啓発が不可欠であり、特に事業者に対しては商工会等と連携したセミナーや省エネ診断等を通じた取り組みが重要であることが議論されました。

〈12/20〉 第7次斜里町総合計画実施計画書の策定について

中期財政計画では、大型事業に伴う起債の増加が実質公債費比率の上昇に大きく影響しており、令和11年度には17%に達する厳しい数字が示されました。

議員からは、予算ベースと決算ベースの差異、実質公債費比率のコントロール、経常収支比率の改善策、事務事業評価の徹底、大型事業の優先順位付け、起債発行額の抑制などが指摘されました。



久野 聖一 議員

ハラスメントを防ぐ町長の対処は?



録画映像を動画でチェック▶



益通報者の保護並びに不利益な取り

問 自治体の長や議員に
関連するハラスメントの
報道は全国で後を立ちま
せん。特に11月17日に投
開票が行われた兵庫県知
事選挙では、前知事がハ
ワハラ疑いを告発する
文書を巡り、県議会から
の不信任決議を受けて失
職していましたが、その
後再選を果たしました。
その他日本全国で、ハラ
スメント行為に対する出
直し選挙や特定の議員に
対し辞職勧告決議が行わ
れています。

要となっています。
斜里町でも令和3年に
ハラスメントに対する条
例が可決され「内部通報
者の保護徹底原則」は確
立したように思いますが
が、最近の自動車業界な
ど、民間での「内部通報
者」の不利益な状況を考
えると、このような被害
者を出さないためにも、
外部の第三者機関を作っ
て調査をすることが非常
に重要ではないかと考え
ています。

また最近では、山内町
長は若い職員の方々の意
見を取り入れ、町政に反
映する姿勢をとられてい
ますが、好調な時ほど多
様化する考えを吸収して
おくために、職員の意識
調査を実施すべきではな
いかと考えます。考えを
お聞かせ下さい。

町長 1点目の外部の第
三者機関による調
査の実施ですが、
令和3年6月に制
定した「斜里町コ
ンプライアンスの
推進等に関する条
例」において「公
益通報者の保護並
びに不利益な取り

**斜里町でも二地域居住を
進めてみては!**

問 今、国と地方が抱え
る最大の課題は人口減少
です。これに対する取り
組みは多種多様で、全国
で知恵を絞って対処して
いるところですが、最近
注目されているのが「二
地域居住」という取り組
みです。例えば平日は都
会で仕事をして、週末は
地方で過ごしたり、冬は
沖縄や南国で過ごし、暑
くなる夏は北海道に生活
拠点を置くというような
考え方です。

私の知り得ている範囲
では、斜里町でも3例ほ
りです。
2点目の意識調査の実
施は、労働組合主体によ
る意識調査や職場実態調
査などで明らかになった
職場の課題や改善、要望
など定期的に情報提供を
受け、双方協議する機会
を設けておりますので、
ある程度把握できている
ものと考えておりますが、
良好な職場環境作りを今
後も進めて行きたいと考
えています。

徐々に二地域居住を推進
する施策を行うことによ
つて、少しでも人口減少
の歯止めにつながると思
えます。町長の考えをお
聞かせ下さい。
町長 具体的な支援内容
や二地域居住に対応した
社会制度など、不明な点
がまだまだ多く残されてい
ます。
このため、現在、全国
二地域居住等促進官民プ
ラットフォームに参加し、
二地域居住に関する施策
や事例等の情報収集に努
めているところであり、
今後とも国の支援制度など
の動向に注視しながら検
討していく考えです。





小暮 千秋 議員

民生委員のなり手不足の解消に向けて



録画映像を動画でチェック▶

問 一人暮らし高齢者の見守りや福祉サービスの橋渡し役として大切な役割を担う民生委員・児童委員ですが、なり手不足が大きな課題です。令和7年に改選期を迎えるにあたり、解消すべき課題についてお聞きします。

年齢制限の見直し

問 年齢制限の見直しや撤廃について積極的に議論し、斜里町の「運用ルール」を定めては？
町長 現在の「再任は75歳未満、特例として78歳未満」について、協議を進めこれまでの経験を十分に活かしていただける方々に協力をお願いしたいと考えています。

地区の再編について

問 将来を見据え住民数の少ない地区は統合、多い地区は委員数を増やすなど再編の考えは？
町長 「継続5年」という居住要件もなくなりましたので、自治会の枠や定数についても柔軟に対応していきます。

仕事と両立できる環境整備を

問 働き世代でも無理なく両立できる環境が必要です。令和6年度から導入したタブレット端末の効果は？
町長 会議資料の事前送付やペーパーレス化が進

みましたが、今後さらに利便性の向上を図るための活用方法を検討していく必要があります。



地域の身近な相談役、民生委員さん

子どもの虐待防止に向けた取り組みを強化すべき

問 虐待事案が発生した時、どのような対応をされていますか？
町長 虐待情報を把握した際は、児童相談所など関係機関の協力をいただきながら48時間以内に虐待を受けた子どもの身体確認を行い、その後保護者との面談を行っています。

未然に防ぐ為の情報共有や防止策は

問 表に出るのは氷山の一角かもしれません。防止策はどのように実施していますか？
町長 保育施設等の職員に対しての学習会、「親子のための相談LINE」

オレンジリボン運動の効果は？

問 11月に「オレンジリボン・児童虐待防止推進

キャンペーン」が実施されました。この効果は？
町長 新聞折り込み、啓発パンフレット、ポスター掲示、子どもたちのメッセージをつけたツリーを展示するなど推進活動を行い、リボンが会話のきっかけにもなりました。今後は強化月間に限らず

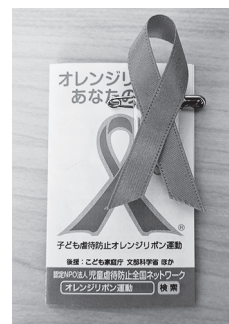
町長！町民との対話機会をもっと増やさせませんか？

「移動町長室」の実施状況は？

問 町政運営やまちづくりに関心がある町民の割合を高めるためにも、直接的な対話機会として大切な取り組みですが、「移動町長室」の実施状況は？
町長 「移動町長室」は令和元年を最後に申し込みが無く実施していません。7月に実施した「移動町長室ふらっとミーティング」には3名が参加し意見交換を行いました。

12月には「町

継続的に実施していく考えです。



児童虐待防止のメッセージがこめられたオレンジリボン

長とフラットとーく」をウトロ支所、ゆめホールで開催します。

問 事前申し込みによる個人・少人数団体向けと、大人数向けの懇談会、どちらも必要では？
町長 町民の皆さんとの対話機会をもっと増やしたいと私自身強く思っています。できるだけ多くの機会を持ちたいと考えます。



対話機会を増やすべく試行錯誤中!



金盛 典夫 議員

あらためて問う 知床岬大規模携帯基地局整備計画について



録画映像を動画でチェック▶



「日本最後の秘境」知床岬地区に大規模太陽光パネル群設置が計画された

問 私はこれまで2022年4月23日に発生した観光船事故及びそれに伴う人命救助と携帯電話とは無関係であること、したがって、知床岬地区の大規模携帯基地局は必要性の根拠がなく、かえって日本最後の秘境といわれ、最も厳格に保護されるべき知床の価値を修復不能なまでに損なうおそれがあることを述べてきました。

観光船事故と通信環境に関する事実関係をしっかりと認識し、かつ国立公園の園地等利用エリア、利用拠点における必要性を考慮したとしても、知床岬地区への大規模基地局整備は知床のみならず他の遺産地域に対しても多大な悪影響を与えるものであることを改めて表明し、国に対して事業許可の取り消しを求めざるべきと考えますが町長の考えを伺います。



観光客の立ち入りは禁止

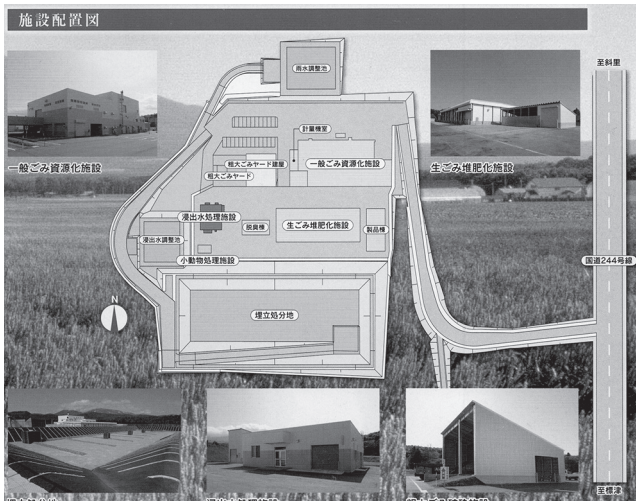
町長 今年10月11日に開催された知床半島地域通信基盤強化連携推進会議において、知床岬地区の携帯電話基地局整備は中止することが確認されました。

斜里町としては自然環境や景観の保全との両立を図ったうえで通信環境の改善を要望しており、現時点で国に対し事業許可の取り消しを求める考えはありません。

エコクリーンセンターの廃棄物処理状況と改善策について

問 一般廃棄物の処理について、現在1市5町による広域事業としての取り組みが協議中ですが、中間処理施設の設置を予定していた大空町の用地に問題が発生し、協議は白紙状態になりました。「ごみ処理場」を設置する場合、地域住民の理解と合意を得ることが最大の課題です。

斜里町のエコクリーンセンターでは資源化施設、高速堆肥化施設、水処理施設、最終処分場などを運用していますが、この処理場の使用について地元自治会と期限付きの協定を結んでおり、何よりも施設の管理運営にあたって、法的な問題に加えて地域住民の信頼が得られる状態であればならないと考えます。



エコクリーンセンターは地域の理解を得られ続けているか

また、生ごみについては過熱蒸気による乾燥処理、粗大ごみ処理のために破碎機の追加導入など、適正処理のための機材の導入を含めて早急な改善に努めるべきだと思います。町長 大空町が一般廃棄物広域処理施設建設予定地の取り下げをしたことにより計画が遅れることになりましたが、斜里町のエコクリーンセンターについては広域施設稼働まで、適切に維持していく必要がありま



渡邊 誠 議員

保育園留学の可能性について



録画映像を動画でチェック▶

問 町内の保育園および幼稚園5施設の合計定員は約435人であり、対象人口423人です。全員が利用すると仮定した場合、定員充足率は約97%となります。現時点では、需要と供給が適切なバランスを保っているとは推測されますが、今後の人口減少を考えると、現状の定員を維持することは難しくなる可能性があります。

7次総合計画の目標数値で「一時保育等臨時的預かり事業の利用児童数」は増加の目標ですが人口減少が進む中どのように増加させていく考えでしょうか？

町長 人材確保に積極的に取り組むとともに、利用条件の拡大を図り、支援体制の更なる充実

いま成長するきみに、世界を広げる経験を。

保育園留学

1~2週間こどもが保育園にのびのび通えて、親は働きながら多様な地域に家族で滞在できる、こども主役の暮らし体験「保育園留学」。

こどもには、幼少期に大自然に触れて心身ともに健やかに育つ環境を。ご家族には、仕事も子育てもしながら多様な選択肢を。地域には、家族ぐるみの超長期的関係人口の創出や地域経済への貢献をもたらします。

導入にあたっては過疎地域における保育機能確保・強化のためのモデル事業として最大1000万円の3/4補助などもある

を図っていく考えです。

問 今後5年間で20%程度利用者が減っていく予想ですが町長の課題認識は？

町長 議員と同様の認識です。

問 このまま利用者が減っていくと現状の保育士の数で足りるのでは？

町長 外国人の受け入れや0歳から2歳までの受け入れを想定すると今以上に負荷がかかり保育士を今以上に配置する必要があります。

問 周年イベントは素晴らしい自然と歴史を、町民にもっと広く知ってもらう良い機会と考えます。例えば、以前観光協会で実施された「知床アクティビティクーポン」の使用範囲を国立公園内のアクティビティに限定し、さらに町内利用に絞った事業の検討も可能ではないでしょうか。このような取り組みは、町民の自然への理解を深めるとともに、地元経済の活性化にもつながると期待されます。

令和7年の周年イベントについて、どのような内容を計画されていますか？

町長 シンポジウム、エクスカーション、アドベンチャーフェスティバル、サステイナブルフェスティバル、子ども作文コンクールを予定しています。

問 国立公園内のアクティビティに対する町民向けの助成を検討できないでしょうか？

町長 国立公園内のア

周年イベントをもっと盛り上げるために

盛り上げるために

があると考えます。

問 保育園の統合の基準は？

町長 はまなす保育園の老朽化と0歳から2歳の利用者に施設が適していないこと、中斜里の現状も含めて総合的に判断して参ります。

問 保育園を斜里町で検討する考えは？

町長 情報収集の確保に努めて受け入れ態勢を整備していく考えです。

問 地方創生交付金を活用してチャレンジはできませんか？

町長 町内と町外それぞれのメリットを考慮して情報収集、検討していきたいと思えます。



2025年は世界自然遺産登録20周年になります

町長 クレイビティを町民が参加できる方法を幅広く検討したいと考えています。

問 周年イベントは町民向けにどのような恩恵がありますか？

町長 周年だから町民に何かをプレゼントする様なことは考えておりませんが今後議論していきたいと思えます。

問 町民向けのイベントが少ないように考えますが今後、町民がより斜里を誇りに思う仕掛けを幅広く検討いただきたいと思えますがいかがでしょうか？

町長 十分検討させていただきます。



若木 雅美 議員

旧観光案内所の活用 — 知床PRブースや新しいコミュニティスペースに



録画映像を動画でチェック▶

知床のパネル展示

問 JR知床斜里駅に併設してあった観光案内所が廃止されて1年半が過ぎていますが、今は休憩所となっているだけです。JRを利用する観光客に知床を紹介するパネル展示をしてはいかがでしょうか。

町長 一定数の観光案内の需要はあることから、今後はポスターの展示やパンフレットの配置など、可能な範囲で知床の魅力を伝えられ利用に努めて参りたいと考えております。

問 その方法について、町民に意見を聞く考えはありませんか。

町長 先ずは、需要がどのようなのか調査すべきと考えるため、意見募集はしません。

高校生の活動拠点

問 次の利活用について、斜里高校生の活動拠点の検討がされていますが、どのような状況ですか。

町長 6月に斜里高校生による物産販売会が開催されました。今後も申し



一日も早く新たな活用を

出があった場合は同様対応する考えです。

問 活動を町民に知ってもらう大切な機会です。賑わいがある場にしていくことが必要ではないですか。

町長 観光客を対象とした活用を検討しています。

住民交流拠点

問 住民の新たな交流拠点として活用を検討してはいかがでしょうか。

町長 整備は難しいことから、観光情報の発信や貸しスペースの利用方法を検討します。

問 色んな人が交流できる場所の創出が大事ではないですか。

町長 検討はしますが、ベストな場所との判断には至っていません。



石井 博美 議員

斜里町総合防災訓練の実践的な訓練の強化について



録画映像を動画でチェック▶

いつか「その時」は必ずやってくる実践的な防災訓練の強化は?

問 3年に一回行われます斜里町総合防災訓練について、土嚢作りや一輪車を使つての運搬、段ボールベッドの作成、一時避難所への移動行動等実践的な訓練の強化が求められていると思います。一部の自治会や学校では取り組まれておりますが全体的な取り組みになつていません。町長の所見をお伺いします。

町長 災害発生直後の迅速かつ的確な初動体制の確立が重要であるとの認識のもと防災無線による被害状況の報告や通信状況の確認など防災訓練とは別に日常的な実践的訓練として検討しております。

問 平日における防災訓練の実施をするべきと考えます。自治会老人クラブとの協同で取り組むことは出来ないでしょうか。

町長 平日の防災訓練の必要性は同じ認識でありませんが、参加は多く見込めません。そのため、参



8月25日 斜里消防団防災訓練の様子

加可能なLINEやほつとメールによる避難シュミレーションや安否確認等を検討してまいります。問 災害時は避難場所と食料・水の確保が一番大事だと思います。現在の防災ハザードマップには、防災井戸などに関する記載がありません。飲料水の確保、生活水の設備に向けて対策が必要と考えます。町長の所見をお伺いします。

町長 記載はありません。生活用水については町内事業所が所有する民間井戸について、協定書締結に向けた協議を進めているところです。飲料水の確保については、民間企業、町内関係団体との災害時協定は締結しております。より実践的で防災意識を高めることができる訓練内容について検討して参ります。



佐藤 広之 議員

現在の財政状況と行政の労働環境を踏まえ どの大型事業を優先しますか?



録画映像を動画でチェック▶

問 斜里町の財務状況をオホーツク地区18市町村と比較すると、町税の歳入に占める割合は2番目に高く、自由に使えるお金は4番目に少なく、借入金返済の負担は2番目に重い状況です。

その中で、第7次総合計画にある12の大型事業は、どのような優先順位で進めていきますか?

町長 公共性や緊急性、受益範囲、費用対効果など、多角的な視点で評価し、優先順位を決定する必要があります。

問 町税の歳入に占める割合が高いように感じているように感じていますか? 行政サービスを行う上で町民に感謝していますか?

町長 町税は、町民の税金を支払う義務に基づくもので、感謝やそのような感情で語るものではないと考えます。

人口減少などのさまざまな要因を考慮し、同じ機能や規模で更新するのではなく、複合化やコンパクト化を図る必要があります。防災の観点も重視し、

公共施設の配置を検討していきます。

問 町民にどのように理解を得て、いつ執行する予定ですか? パブリックコメントは、公的には30日以上となつていますが?

町長 町民の意向を十分に把握し、多様な意見を踏まえた上で方向性を決定します。複数の方法で対応していきます。

なお、斜里町のパブリックコメントは、条例により20日以上と規定しています。

斜里町の「Change!」

チェンジ

問 町長は「夢ある未来へ 明日の斜里町のため」に今こそ「チェンジ!」を掲げて当選されました。町長が目指す町の姿について、具体的に何を「チェンジ」し、これから何を「チェンジ」していく予定ですか?

町長 私が町長になったこと自体が一つの「チェンジ」であり、職員や町民の皆さんにもさまざまな面で変化があったと感じています。

問 職員の給与水準は、先ほどの18市町村との比較で2番目に低く、職員数も少ない状況です。一方で、時間外労働が増加し、職員が疲弊しています。部署間で格差が顕著ですが、対策をお考えですか?

町長 職員への負担が増加していることは認識しています。現在、情報を収集しながら、処遇改善を進めているところです。

より良い職場環境を目指し、改善に向けて適切に対応しています。

も辞さない姿勢で臨んでいきます。

問 ここまでの「チェンジ」は、100%できたと思つています。

町長 スマート自治体の取り組みの進捗状況はいかがですか?

町長 課題を抽出し、優先順位を付けてデジタルソリューションの検討を進めています。

その一方、水道のスマートメーター、除雪の「見える化」、鳥獣対策用ドローン、電気柵監視アプリの導入などを進めてきました。

問 AIやChatGPTを活用し、文字表現の簡略化や膨大な計画書やエック、ページ削減など、省力化や効率化を図ることに、どのようにお考えですか?

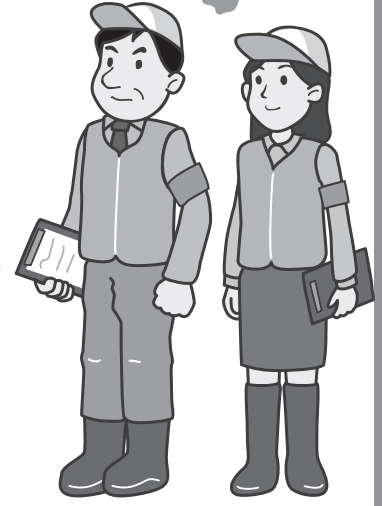
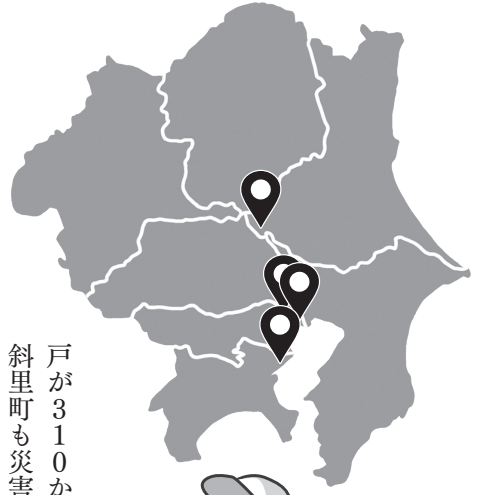
町長 AIの利用は、その使用法に十分注意しながら行う必要があると考えています。

問 町長は斜里町のホームページについてどのように評価していますか? 使いやすいとお考えですか?

町長 情報量が多く、複雑で分かりにくい点があることは十分認識しています。補助金制度など、わかりやすく整理する必要があります。令和3年度に全面改訂を行ったため、すぐの対応は難しいですが、町民にとって使いやすいホームページを目指します。

また、公式SNSの活用を強化し、より便利でわかりやすい情報提供に努めていきます。





■ 川崎市役所

・災害用選定井戸の取り組みについて

災害時地域住民に、飲料水及び生活用水を供給してもらうため、選定井



戸が310か所もあり、斜里町も災害に備え、井戸の活用が求められると感じました。

■ 茨城県境町

・英語教育にかかると都市契約の経緯と財政状況について

「すべての子どもが英語を話せる町へ」の目標に「スーパーグローバルスクール」を立ち上げ、フィリピンとの国際交流で姉妹町を結び、教員の資格を持った教師を26名採用し、英語力を子育てにも活かしています。

先進英語教育(保育所・小中学校) 英検の検定料など全て無料とし、また国際感覚を広げるために



アルゼンチン・ホノルルへのホームステイの事業も展開しています。財政状況については、特にふるさと納税を活用し事業を起こしており、「財政改善、資金確保、新規補助金」など町の政策としており、借金も減少し貯金も増えています。

保育協会設立の経緯について
当初、財政難で保育士の流出防止と雇用の確保が問題であったため、町がオーナーとなり、一般社団法人境町保育協会を設立し、保育士の待遇を改善し、雇用と運営の安定化を実現しました。特に保育士の給与は年平均100万円前後アップとなりました。



斜里町においても、対策の一環として参考にすべきと考えます。
・自動運転バス試乗について
公共交通が不便であり

高齢者が免許返納ができないとのことで、自動運転バスを購入し、町民ニーズに合わせた運行ルートにしているため、非常に評判が良いとのことでした。
・体育施設の視察について
新たな世代のアスリートを育成するため、国際大会の基準を満たした「スポーツパーク」を設置しました。

■ 葛飾区役所

・「すぐやる課」の取り組みについて

「区民第一」「現場第一」の視点から、親切丁寧な区民対応を行うとともに、行政サービスのスピードアップが測られました。

職員体制も、すぐやる係7名・すぐやる課分室8名・区民相談室11名で対応しており、以前よりも区民に対してスピーデ



■ 東京シューレ 江戸川小学校

・不登校児童支援の取り組みについて

自治体と町内会の協力で、子どもが主人公の学校づくりを基本に運営しており、70名定員のところ58名が通学しています。不登校の原因は都会でも田舎でも状況は同じであり、いじめとストレスなどがあるとのこと、斜里町においても参考になる運営でした。



町内所管事務調査報告

産業厚生常任委員会 10月11日

町内5か所について、現状や取り組み状況、今後の課題等について調査を行いました。

①斜里漁港～前浜

サケ・マスの回遊状況や釣りルールの状況等の調査。



②JAしれとこ斜里

農作物の作付け状況や課題、今後の展望等の調査。



③中斜里シャトラン

施設整備状況や地域課題との繋がりについての調査。



④日の出学園

運営状況や施設老朽化の現状についての調査。



⑤雪霞 SEKKA SHIRETOKO

施設見学および町民の利用状況についての調査。



総務文教常任委員会 10月24日

町内5か所について、現状や取り組み状況、今後の課題等について調査を行いました。

①ウトロデイサービス

施設の老朽化により、早急に改善すべき箇所がありました。



②消防組合ウトロ分署

庁舎改修中でしたが、仮眠室など女性隊員も勤務しやすい環境になっていました。



③ウトロ上水道・下水処理場

維持管理するため、部品の更新などが必要です。



④グループホームのコーポフレンズ・はるにれ・みずならの3か所

老朽化が進んでいるため、将来的には1か所で受け入れるべきと感じました。



⑤ゆめホール知床の災害備蓄倉庫

食品等は消防庁舎の裏にある災害備蓄倉庫に保管し、それ以外の自家用発電・ダンボールベッドなどの備品などを保管していました。



12月定例会議

議会モニターの感想

12月定例会議を視聴した感想を、議会モニター2名の方々に書いていただきましたのでご紹介します。

村上 拓弥さん



小川 葉祐子さん



○知床国立公園60周年・世界遺産20周年記念に関連して

知床国立公園の岩尾別地区ではヒグマが道路を我が物顔で闊歩し、知床五湖遊歩道では日常的に出没・人を見ても遊歩道で滞留する個体が確認されるなど、極めて異常な状況だ。

星空観察など新たなアクティビティの開発は良いが、まずは現状を改善し、利用者の安全確保が急務である。人身事故が発生していないのは偶然にすぎないのだから。

自分の議会への関心の低さを痛感し恥ずかしく思いました。

議員の方々が町のために多くの時間と労力をかけてくださっている中で、内容や議題、少なくとも日程だけでも把握している町民はどれだけいるのでしょうか。特に20代、30代の町民の「知らない割合」は多く、そして「知らなければいけない責任」も重いと思います。

町民全体が、「自分ごと」として知る努力、知ってもらう努力をする必要があると感じました。

令和6年 高校生模擬議会

11月26日令和6年高校生模擬議会が開催され、斜里高校3年生の吉本謙世さん、伊藤響さんが模擬議員となって一般質問を行い、「未来へ繋ぐ！健康と遊びの空間作り」をテーマに町長と議論を交わしました。



高校生視点から町の課題を抽出し、トレーニングセンターやジムの整備、公園遊具の充実、スポーツイベントの実施などが提案されました。

「知床学」の授業の一環として実現した模擬議会ですが、若い世代が「まちづくり」に積極的に関心を持つてくれたことはとても頼もしく、また開催できることを願います。

編集後記

斜里高校生による模擬議会が2024年11月26日に実施されました！

非常に重要なテーマである『運動や健康』のための体育施設、公園設備の拡充や充実を求める内容でした。広報委員会で本イベントを対応させていただきました。

彼らの挑戦する堂々たる姿には、我々斜里町議会議員の心を強く打つものがありました。

彼らならきっと数年後の成人を迎えるときに、今度は同じ大人としてより良い町の発展を考えていくことができる大事な人財になってくれると確信しています。挑戦してくれた2人の高校生に心より敬意を表したいと思います。

広報委員会

荒木敏則、渡邊 誠、小暮千秋、石井博美、佐藤広之、海道 徹



- Facebookで議会の情報を発信中！
- ホームページでは、議会インターネット中継、録画配信・会議録、広報も見るができます。

<http://gikai-sharitown.net/index.html>

Facebook



ホームページ



斜里町議会

で検索



発行：斜里町議会 〒099-4192 斜里町本町12番地 ☎(0152) 26-8392 [直通] 編集：議会広報常任委員会